

## 日本の空港における「税関検査場電子申告ゲート」運用開始のご案内

1 2020年7月27日より、日本への円滑な入国と待ち時間の短縮、税関検査場の混雑の緩和を図るために、国内の6つの空港（詳細は以下のとおりです）で、「税関検査場電子申告ゲート」が導入されましたのでご案内いたします。

### ●導入空港・ターミナル一覧（7月27日現在）

成田国際空港（第1、第2、第3ターミナル）

羽田空港（第3ターミナル）

関西国際空港（第1ターミナル北ウイング、第2ターミナル）

中部国際空港第1ターミナル（第1ターミナル）

福岡空港

新千歳空港

（注）羽田空港（第2ターミナル）、関西国際空港（第1ターミナル南ウイング）、中部国際空港（第2ターミナル）ではご利用いただけません。

2 ご利用に際しては、あらかじめスマートフォン、タブレットに税関申告アプリをダウンロード頂く必要があります。ダウンロード先は以下のとおりです。

（1）iPhone/iPad用

<https://itunes.apple.com/jp/app/id1454991621>

（2）Android用

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.go.customs.EGateMobile>

3 この税関検査場電子申告ゲートを利用すると、ターンテーブルに手荷物が出てくるまでの待ち時間を利用して、「携帯品・別送品申告書」を電子的に提出することができます。これを行うことにより、書面の申告書の提出は必要なくなりますので、手荷物を受取った後、電子申告ゲートへ進むと立ち止まることなく、スムーズにゲートを通過することができます。

また、これにより人・人接触が軽減されることとなることから、新型コロナウイルス感染症対策の一つとなり、ICAO（国際民間航空機関）及びIATA（国際航空運送協会）もこれを推奨しています。感染症対策のためにも、是非、本件電子申告ゲートを積極的にご活用ください。

【参照】

- ・ 税関ホームページ

<https://www.customs.go.jp/kaigairyoko/egate.htm>

- ・ 「税関検査場電子申告ゲート」 紹介動画（日本語）

<https://youtu.be/gn5TNirTaLE>

(以上)